



第68回津山市成人を祝う会 実行委員会

- 門美志保さん (後列右側) (委員長)
〈津山工業高等専門学校5年〉
- 芦田優治さん (後列左側) (副委員長)
〈津山工業高等専門学校5年〉
- 石部麻也子さん (前列右側)
〈美作大学短期大学部2年〉
- 平山ゆうきさん (前列中央)
〈美作大学短期大学部2年〉
- 大塚双葉さん (前列左側)
〈美作大学2年〉



委員になったきっかけは？

わたしたちははじめ、学校を通じて「委員をやってみないか？」という話をもらい興味を持ちました。自分が出席する成人式を自分たちの力で運営するという経験は、なかなかできることではないので、ぜひやってみたいと思い、応募しました。

委員としてやりがいに感じることは？

式の進行の流れや謝辞の内容、記念品の選定など、考えなければならないことが多いのですが、5人で意見を出し合い、1つのことを決めていくことに充実感や達成感を感じています。出席者に「式に参加して良かった」と思ってもらえるよう、心に残る式にしたいです。

皆さんはどんな大人になりたいですか？

前例にとらわれず、学んだことを生かして積極的に新しいことに挑戦する大人になりたいです。また、人の気持ちを考えることができ、他人のために行動ができる大人になりたいです。

津山の皆さんへメッセージを

わたしたち新成人は、市内または市外で就職や進学など、歩む道はさまざまです。これまで、多くの皆さんに見守られ、20歳を迎えることができました。これからは、わたしたちも社会に貢献していかなければなりません。これからもわたしたち新成人を暖かい目で見守っていただき、時には厳しく指導していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

「津山市成人を祝う会実行委員会」とは、新成人らが自ら企画・運営することで、成人式をより身近なものに感じ、式への出席者を増やすことを目的に平成12年度に発足した会のこと。市内から集まった有志委員が、記念品の選定や、中学校時代の恩師にメッセージを依頼するなど、式に出席する新成人が心に残る企画を考案している。

第68回津山市成人を祝う会
とき 1月7日(日)午後1時～
ところ 津山文化センター (山下)



▲記念品のデザインを考える委員の皆さん

2017年のカレンダーを振り返って見てみると、なんと祝日が4日分も土曜日に重なっています。どうりで休みが少なかったわけだ…なんて思ったりします。読者の皆様、一年間、広報津山をご愛読いただきありがとうございました。2018年もよろしくお祈りいたします。(W)今年もぜひ、お楽しみに！

第10回津山国際総合音楽祭が閉幕しました。広報津山11月号の注目！今月の津山人のコーナーで取材した安川信彦さんの演奏もとても格好良かったです。音楽祭を取材することが多かったわたしにとっても、音楽の楽しさやすばらしさを改めて感じた期間だったと思います。関係者の皆様、お疲れ様でした。(雨)

津山城もみじまつりの取材は、とても肌寒い風が吹いたので、温かいブルメが人気でした。夕方、取材を終えて帰宅していると、高い山々の頂上付近にうっすら雪化粧が…。えっ、こんなに早く雪？これからはさらに寒くなってきました。皆さん、体調に気を付けて、今年も広報津山をよろしくお祈りください。(S)



編集・発行
津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)
〒708-8501 岡山県津山市北520番地

☎ 0868-32-2029
☎ 0868-32-2152
✉ kouhou@city.tsuyama.lg.jp

広報津山は、環境保護のため再生紙と植物性インキを使用しています。読み終わった後にはリサイクル(雑紙)にご協力ください。

☆広報津山はホームページで閲覧できます
https://www.city.tsuyama.lg.jp/



☆津山市のフェイスブックはこちら
https://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou

